
■□■

□■□ 事故防止メルマガ「Think」／Vol. 229

■□■ 【発行】シンク出版株式会社 <http://www.think-sp.com/>

// INDEX //

- 1・2021年2月後半の安全管理ごよみ
- 2・危機管理意識を高めよう～冬道の事故防止指導を実施していますか
- 3・交通事故の裁判事例～遊休車が存在していたとして代車費用を否定
- 4・今日の朝礼話題～横断歩道以外でも店舗があれば歩行者を警戒
- 5・【新発売】小冊子「安全管理のトラブルから事業所を守る」
- 6・【新発売】テスト「ドライバーのための『安全ルール理解度』診断」
- 7・【好評発売中】教育用DVD「高めよう！プロトラックドライバーとしての安全マインド（ドライバー編）」

// //

★2月後半の安全管理ごよみ

◆1日（月）～28日（日）

——省エネルギー月間（経済産業省）

——全国生活習慣病予防月間（日本生活習慣病予防協会）

◆16日（火）～19日（金）

——2021産業安全対策シンポジウム（第43回）（日本能率協会など・オンライン開催）

◆17日（水）～23日（火）

——アレルギー週間（〈財〉日本アレルギー協会）

◆23日（火）

——天皇誕生日

※詳しくはシンク出版のWEBサイト「今月の運転管理」で紹介しています。

【今月の運転管理↓】

<https://www.think-sp.com/2021/01/12/feb-2021-kongetsu-untenganri/>

■危機管理意識を高めよう

『冬道の事故防止指導を実施していますか』

今冬は、寒波の影響でたびたび大雪が降ることもあり、昨年や一昨年より雪道・凍結路での事故が多発しています。

先日は東北自動車道でホワイトアウト現象などが原因で最大130台もの車が巻き込まれる多重衝突死傷事故が起こりました。

事業所のドライバーへの冬道安全運転指導は万全でしょうか？

降雪がある地域に住むベテラン運転者でも、1～2年雪が少ない冬を経験すると少し感覚が鈍り、うっかり事故を起こす危険が高まります。この冬は、雪道・凍結路での事故防止指導を強化しましょう。

【続きを読む↓】

<https://www.think-sp.com/2021/02/01/kikikanri-driving-on-a-snowy-road/>

■交通事故の裁判事例

今回は、高速道路上に停止していた4トンウイングゲート車が後続車に追突された事故で、代車費用が争われた事例を紹介します。

『事故に遭った運送会社には遊休車が存在していたとして代車費用を否定』

【事故の状況】

平成28年11月1日午後1時55分ごろ、Aは普通貨物車を運転して首都高速道路を走行中に、分岐車線に進路変更しました。

するとB車がAの前に進路変更してきたため、左に進路を取ったところ、前

方に停止していた4トンウイングゲート車Cに追突しました。

この事故でC車は自走不能となり、修理費用約501万円、レッカー費用約7万円、代替輸送費用約2万円などとともに、代車費用として日額2万円を80日間代車を使用したとして約172万8千円（税込み）をA及びBらに請求しました。

これに対してAおよびBらは、Cが勤務する運送会社は73台の車両を使用しており、事故翌日から91日間、稼働していない車両が存在しており、代車の必要性は認められないと主張しました。

【裁判所の判断】

「C社には、C車と同じ4トンウイングゲート車は32台存在するとされていること、点呼記録簿及び運転日報によれば、事故翌日の平成28年11月2日から平成29年1月31日までの91日間は、稼働していない車両がなかった日は存在していないことが認められる」

「C社及び保険会社は、稼働しなかった車両はC車と異なり2トン車ないしウイングゲートを備えていない車両であり、C社の協力会社が管理、使用している車両もあるため、C車の代替はできなかったと主張するが、稼働していなかった各車両がC社らが主張するような仕様や管理状況の車両であることを認めるべき的確な証拠はないし、それらの車両ではC車の代替はできなかったことの立証もなく、C社らの主張は採用できない」

「C車の修理ないし買換えに80日を必要とする具体的な事情は認められず、事故翌日から平成29年1月31日までの91日までの間は、稼働していない車両がなかった日は存在しないから、遊休車が存在しなかったとは認められない」

として、代車費用を認めませんでした。

（東京地裁 平成30年9月26日判決）

■今日の朝礼話題

『横断歩道以外でも店舗があれば歩行者を警戒』

さる1月28日午前6時10分ごろ、神奈川県秦野市のT字路交差点付近を横断していた高齢者の男性（80歳）が、会社員の男性（31歳）の運転する乗用車にはねられ、死亡する事故が起きました。…

【続きを読む↓】

<https://www.think-sp.com/2021/02/01/tw-crossing-pedestrian-danger/>

シンク出版WEBサイトでは、朝礼時や会報作成時に参考にしていただける「今日の朝礼話題」を毎日（弊社営業日）更新しています。（情報のご利用につきましては、以下「当サイトのご利用について」をご確認ください↓）

<https://www.think-sp.com/2020/06/01/tw-kinkyu-jitai/>

■【新発売】小冊子「安全管理のトラブルから事業所を守る」

※仕様 A4判／16ページ／カラー刷

※価格 1,100円（1セット＜5冊＞・税込・送料実費）

※著者 清水伸賢（弁護士）

本誌は、事業所の安全管理業務を行うに当たり、様々な法律上のトラブルから身を守るために知っておきたい法律知識をわかりやすく解説する小冊子「安全管理の法律問題」の続編です。

交通事故や労働災害、健康問題などから前作では取り上げていない関心の高い事例を6つ挙げ、解決方法や予防方法を紹介しています。

正しく法律知識を身につけ、対策することで、事業所全体の安全意識の高揚へとぜひお役立てください。

【詳しくはこちら↓】

<https://bit.ly/3r8Sxzz>

■【新発売】自己診断テスト「ドライバーのための『安全ルール理解度』診断」

※仕様 A4判／4ページ（複写式）／カラー刷

※価格 550円（1セット＜5冊＞・税込・送料実費）

免許取得時にはしっかり覚えたはずの道交法に定められたルールも、時間が経つにつれ記憶があいまいになってしまい、誤った解釈をしたまま運転を続けていたりしませんか？

本テストでは、うっかり勘違いをしやすい安全ルールについて48の質問に「ハイ」「イエ」で答えていただくことで、普段どれぐらいルールを理解できているかを知ることができます。

「対歩行者・自転車ルールの理解度」や「一時停止と徐行ルールの理解度」など、勘違いをしたままだと交通事故に結びつく危険度の高い安全ルールについても理解度を確認することで、ご自身の弱点を知り、今後の安全運転に活かしていただくことができます。

【詳しくはこちら↓】

<https://bit.ly/2LIgnD9>

■【好評発売中】教育用DVD「高めよう！プロトラックドライバーとしての安全マインド（ドライバー編）」

※仕様 DVD（カラー34分）＋テキスト「高めよう！プロトラックドライバーとしての安全マインド」1冊付

※価格 33,000円（税込・送料無料）

※制作 一般社団法人日本トラックドライバー育成機構

※監修 酒井 誠（一般社団法人日本トラックドライバー育成機構代表理事）

本DVDは、テキスト「高めよう！プロトラックドライバーとしての安全マインド」の内容に沿って映像化した教育用DVDです。

「安全マインド」が高いドライバーと低いドライバー、それぞれの仕事への考え方や取り組みを映像で見比べて比較することで、ドライバーにとって安全マインドを持って働くことの大切さを学ぶことができます。

【詳しくはこちら↓】

<https://bit.ly/38c01u0>

【事故防止メルマガ「Think」のバックナンバーはこちら↓】

<https://goo.gl/duF5ws>

本メールマガジンは、名刺交換をさせていただいた方々にも送信させていただいております。今後、メールマガジンの購読を希望されない場合は、お手数ですが下記アドレスまでご連絡をいただきますようお願いいたします。

(令和3年2月1日送信)

※本メールは「MSゴシック」などの等幅フォントで最適に表示されます。



～人と車の安全な移動をデザインする～

シンク出版株式会社

大阪市北区天神橋1-7-15ピアリッツ天神橋501

TEL 06-6809-1989

FAX 06-6809-1984

Eメール mail@think-sp.com

URL <http://www.think-sp.com/>

